



2017 市民版環境白書「グリーン・ウォッチ」発行記念シンポジウム 市民が訴える環境の危機 ～福島は今も含めて～

発足から2周年を迎えるグリーン連合では、昨年に続き市民版環境白書「グリーン・ウォッチ」を発行することになりました。今回も気候変動、再生可能エネルギー、廃棄物、化学物質、生物多様性、森林破壊など多岐に渡る環境問題に対して市民の視点から切り込み現状を分析しています。そこで、グリーン・ウォッチの発行を記念してシンポジウムを開催することといたしました。

本シンポジウムでは、「福島の今」にもフォーカスしました。いまだに続く避難、深刻さを増す健康被害、先の見えない放射性廃棄物問題、そうした中で進められる原発再稼働。国民の多くが望む原発ゼロの社会が実現したとしても、放射性廃棄物との付き合いは、半永久的に続いていきます。こうした現実を踏まえ、私たちはどのように原発問題と向き合っていけば良いのか議論します。

プログラム

第Ⅰ部:グリーン・ウォッチ 2017

開会挨拶・グリーン・ウォッチ 2017 総括
藤村 コノエ(環境文明 21)

環境問題の今

- 「気候変動」 桃井 貴子 (気候ネットワーク)
- 「再生可能エネルギー」 松原 弘直 (環境エネルギー政策研究所)
- 「廃棄物」 中井 八千代 (容器包装の3Rを進める全国ネットワーク)
- 「化学物質」 中下 裕子 (ダイオキシン・環境ホルモン対策国民会議)
- 「生物多様性」 橘高 真佐美 (オース条約を日本で実現する NGO ネットワーク)
- 「森林破壊」 三柴 淳一 (国際環境 NGO FoE Japan)

第Ⅱ部:パネルディスカッション

「環境の視点から、福島・原発の今後を考える」

- パネリスト:大沼 淳一 (市民放射能測定センター)
満田 夏花 (国際環境 NGO FoE Japan)
三木 由希子 (情報公開クリアリングハウス)
藤井 絢子 (菜の花ネットワーク)

コーディネーター:伴 英幸 (原子力資料情報室)

お申込方法 下記の URL もしくは右記のQRコードにある申込フォームよりお申込下さい

<https://goo.gl/cJ3cph>

主催 グリーン連合 (<http://greenrengo.jp/>)

お問合せ 認定NPO法人環境文明 21 TEL:03-5483-8455



日時
2017年
6月6日(火)
13:30~16:30
受付開始 13:00

参加費
無料

当日先着 150 名様に
2017 市民版環境白書
「グリーン・ウォッチ」
を進呈!

会場

文京区区民センター
2A 会議室

文京区本郷 4-15-1
都営大江戸線・三田線「春日駅」
都営メトロ「後楽園駅」

